



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月26日

上場取引所 東

上場会社名 マブチモーター株式会社

コード番号 6592 URL <http://www.mabuchi-motor.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大越 博雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 伊豫田 忠人

TEL 047-710-1127

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	23,923	17.7	1,499	16.5	3,615	15.8	3,076	13.9
24年12月期第1四半期	20,318	4.5	1,286	2.9	3,122	51.5	2,700	63.1

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 10,654百万円 (30.5%) 24年12月期第1四半期 8,165百万円 (154.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	87.82	—
24年12月期第1四半期	77.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	204,519	93.0	190,273	92.2		
24年12月期	196,702		181,372			

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 190,273百万円 24年12月期 181,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	50.00	—	50.00	100.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	50.00	—	70.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,500	8.1	2,800	△1.5	3,500	△23.0	2,200	△26.6	62.79
通期	94,000	10.3	7,000	38.6	8,400	△20.1	6,300	△1.3	179.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期1Q	37,875,881 株	24年12月期	39,875,881 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期1Q	2,840,313 株	24年12月期	4,840,007 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	35,035,782 株	24年12月期1Q	35,036,451 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
(5) セグメント情報等	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成25年1月1日～平成25年3月31日）における世界経済は、先進国においては、米国経済に緩やかな回復が認められましたが、欧州経済は景気の停滞が続きました。我が国経済は、円安基調による回復気運が自動車、輸出産業を中心に高まりました。新興国経済は、成長率は鈍化したものの、底堅く推移しました。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器市場は米国の好調が持続し、その他先進国、新興国とも需要が概ね予想どおりとなりました。音響・映像機器市場、光学・精密機器市場、家電機器・工具・玩具市場の需要につきましても、概ね予想どおりであり、今期の需要動向にしっかりとした期待が持てる結果となりました。

このような景況下、当社のモーター販売実績は、数量で前年同期比5.5%の減少、金額では前年同期比17.8%の増加となりました。また、期初における第1四半期計画に対しましては、数量で3.6%、金額で10.2%上回りました。これらの結果、当第1四半期売上高は239億2千3百万円（前年同期比17.7%増）となり、その大半を占めるモーター売上高は239億5百万円（前年同期比17.8%増）となっております。

営業利益につきましては、生産数量の減少により経費面でコストアップとなりましたが、当社製品の主要材料である銅・鋼材の相場の落ち着き、プロダクトミックスの改善傾向、及び円安といった増益要因によって、当第1四半期の営業利益は14億9千9百万円（前年同期比16.5%増）となりました。経常利益は、為替差益が前年よりも増加したことで営業外収支が改善し36億1千5百万円（前年同期比15.8%増）となりました。税金等調整前四半期純利益は36億2千4百万円（前年同期比16.8%増）、四半期純利益は30億7千6百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

次に、モーターの用途別市場動向と販売状況についてご説明いたします。

① 自動車電装機器市場

売上高は151億9百万円（前年同期比25.3%増）と大幅に増加しました。主要用途であるミラー、ドアロック用や、重点強化事業であるパワーウィンドウ、パワーシート用などが好調に推移し、円安の影響もあり増加しました。

② 音響・映像機器市場

売上高は20億6千3百万円（前年同期比4.2%減）と減少しました。DVDプレーヤー用、CD（カーCD）プレーヤー用ともにメモリーオーディオや映像データのネット配信の普及により減少しました。

③ 光学・精密機器市場

売上高は26億1千万円（前年同期比0.5%増）と増加しました。プリンター用が増加し、デジタルカメラ、PCドライブ用等がスマートフォンやタブレット端末の普及により減少しましたが円安の影響もあり増加しました。

④ 家電機器・工具・玩具市場

売上高は41億2千2百万円（前年同期比18.2%増）と増加しました。ヘアードライヤー、理美容品、工具用が好調に推移し円安の影響もあり増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に対して78億1千6百万円増加し、2,045億1千9百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、現金及び預金の増加42億2百万円、受取手形及び売掛金の増加21億1千3百万円、有価証券の減少5億6千7百万円、投資有価証券の減少1億4千1百万円、商品及び製品の減少3億4千4百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に対して10億8千4百万円減少し142億4千5百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、支払手形及び買掛金の増加4億8千9百万円、賞与引当金の増加3億5千8百万円、未払法人税等の減少3億3千1百万円、その他流動負債の減少17億5千9百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末に対して89億1百万円増加し、1,902億7千3百万円となりました。その他有価証券評価差額金で9億9千万円の評価差額が増加し、為替換算調整勘定で65億8千7百万円の換算差損が減少しております。また自己株式の消却により利益剰余金と自己株式が同額（143億5千9百万円）減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

先進国においては、米国経済に継続して緩やかな回復が見込める一方、欧州経済は停滞が続くものと思われま。我が国経済は、大胆な金融政策による円安と株高の進行等により回復基調で推移するものと思われま。新興国経済の成長は持続し、底堅く推移するものと思われま。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器市場の好調に加えて、家電機器・工具・玩具市場、光学・精密機器市場、音響・映像機器市場が、年末商戦向け需要のピークとなる第3四半期に向けて想定どおり増加するものと思われま。このような状況から、連結業績予想については変更していません。

なお、業績予想における為替レートは、1米ドル86円を前提としており、年初予想からの変更は行っていません。

(注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その変動要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 円並びにアジア通貨の為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	79,071	83,274
受取手形及び売掛金	14,381	16,495
有価証券	12,675	12,108
商品及び製品	14,030	13,686
仕掛品	1,055	1,346
原材料及び貯蔵品	5,391	5,496
繰延税金資産	751	816
その他	3,111	3,035
貸倒引当金	△79	△47
流動資産合計	130,390	136,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,422	40,676
減価償却累計額	△22,366	△23,242
建物及び構築物(純額)	16,055	17,434
機械装置及び運搬具	25,431	27,999
減価償却累計額	△14,088	△15,485
機械装置及び運搬具(純額)	11,343	12,513
工具、器具及び備品	10,899	11,664
減価償却累計額	△8,765	△9,323
工具、器具及び備品(純額)	2,134	2,341
土地	6,023	6,025
建設仮勘定	4,316	3,672
有形固定資産合計	39,874	41,987
無形固定資産		
731		792
投資その他の資産		
投資有価証券	24,349	24,207
長期貸付金	30	32
繰延税金資産	357	355
その他	1,002	965
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	25,705	25,526
固定資産合計	66,311	68,306
資産合計	196,702	204,519

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,028	4,518
未払法人税等	1,040	709
賞与引当金	209	568
役員賞与引当金	44	11
構造改革引当金	1,126	1,225
繰延税金負債	15	18
その他	6,551	4,792
流動負債合計	13,017	11,842
固定負債		
退職給付引当金	440	454
資産除去債務	15	15
繰延税金負債	1,586	1,665
その他	270	268
固定負債合計	2,312	2,403
負債合計	15,330	14,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,704	20,704
資本剰余金	20,419	20,419
利益剰余金	188,175	175,141
自己株式	△34,749	△20,391
株主資本合計	194,551	195,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△158	831
為替換算調整勘定	△13,020	△6,432
その他の包括利益累計額合計	△13,179	△5,600
純資産合計	181,372	190,273
負債純資産合計	196,702	204,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	20,318	23,923
売上原価	15,142	18,443
売上総利益	5,176	5,480
販売費及び一般管理費	3,889	3,981
営業利益	1,286	1,499
営業外収益		
受取利息	123	108
受取配当金	22	20
為替差益	1,448	1,772
スクラップ材料売却収入	223	165
その他	67	105
営業外収益合計	1,884	2,173
営業外費用		
株式関係費	8	8
控除対象外消費税等	9	22
その他	30	25
営業外費用合計	48	57
経常利益	3,122	3,615
特別利益		
固定資産処分益	0	1
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産処分損	10	6
臨時退職金	10	—
特別損失合計	21	6
税金等調整前四半期純利益	3,102	3,624
法人税等	401	547
少数株主損益調整前四半期純利益	2,700	3,076
四半期純利益	2,700	3,076

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,700	3,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	751	990
繰延ヘッジ損益	△60	—
為替換算調整勘定	4,773	6,587
その他の包括利益合計	5,464	7,578
四半期包括利益	8,165	10,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,165	10,654
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年2月15日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、次のとおり自己株式を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ14,359百万円減少しております。

- (1) 消却した株式の種類 当社普通株式
 (2) 消却した株式の総数 2,000,000株
 (3) 消却実施日 平成25年2月22日

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,719	11,776	2,164	3,657	20,318	—	20,318
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,491	13,122	—	—	25,613	△25,613	—
計	15,211	24,898	2,164	3,657	45,931	△25,613	20,318
セグメント利益又は損失(△)	△485	943	152	151	761	525	1,286

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額525百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,411	14,295	2,639	4,576	23,923	—	23,923
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,803	14,807	—	—	29,611	△29,611	—
計	17,214	29,103	2,639	4,576	53,534	△29,611	23,923
セグメント利益	100	1,318	127	113	1,659	△160	1,499

(注) 1. セグメント利益の調整額△160百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。